

堂谷津の里 自然だより

2022年 2月



2022. 2. 15

日中の冷え込みはまだまだ厳しいのですが、アカガエルが産卵に山から下りてきました。生きものは敏感に季節を感じ取っているようです。道端のオオイヌノフグリ、ホトケノザも春が近づいていることを教えてくれます。暖かな日は里山をのんびり歩くのも楽しいですね。



堂谷津の里 春探し ♪♪

アカガエルの卵塊みっけ！



卵塊

ニホンアカガエル

冬鳥みっけ！



モズ

コゲラ

ジョウビタキ

メジロ

小さな春みっけ！



ホトケノザ

ナズナ

シュラン

フキノトウ

虫の冬越し・春みっけ！



キタキチョウ

ウラギンシジミ

ナナホシテントウ

成虫で冬を越すチョウ

クビキリギス

コガタルリハムシ

ツヤアオカメムシ

<季節メモ> ウグイスのさえずり

鳥の鳴き声は、大きく分けて2種類。秋から冬にかけて低い小さい声で鳴く「地鳴き」、そして春から夏にかけて美しい声で鳴く「さえずり」です。鳥がさえずるのはほとんど繁殖期、メスを引き付けるオスのラブソングと考えられます。鳥は、一日の日照時間で春が来て日が長くなったことを知り、さえずりの練習を始めます。鳴き始めは久しぶりなのでうまく鳴くことができませんが何度も練習してようやくきれいな声で鳴くようになるとパートナーを呼べるようになります。

写真・編集：晝間